

第32回内燃機関シンポジウム 日程表

第1日・12月7日(火)

開始時刻	A室		B室		C室		D室	
10:00	開会式【会場: B室】							
10:10	休憩 1		4		6		9	
	講演No	CI機関(1) 座長: 加藤 彰 (帝京大学)	講演No	SI燃焼(1) 座長: 田中 光太郎 (茨城大学)	講演No	潤滑・トライボロジー(1) 座長: 石間 経章 (群馬大学)	講演No	着火・燃焼(1) 座長: 中谷 辰爾 (東京大学)
10:30	1	渦流室式エンジンの燃焼室形状最適化 中野博紀(三菱重工エンジン&ターボチャージャ)	9	SIエンジンにおける混合燃料の燃焼特性とリーン限界の関係性に関する検討 細田大雅(慶應義塾大学)	17	DLCをコーティングしたジャーナルがすべり軸受の耐焼付き性に与える効果 岩田拓実(東京都市大学)	25	乱流場でのエタノール/空気予混合気の火花点火における初期炎症核の形成挙動の実験的解析 山口拓登(東京大学)
10:55	2	大型ディーゼルエンジンにおける正味熱効率55%の実現への主要な技術課題とその解法 内田登(新エィシーイー)	10	簡易モデルを用いたポート噴射火花点火機関冷始動時における燃料噴射スケジュールの最適化 関口拓海(群馬大学)	18	主軸受粗さ接触がディーゼルエンジンの燃焼起因振動に与える影響 小口瞳史(山口大学)	26	天然ガス燃料組成の違いが自発点火伝播速度に与える影響 齊藤 允教(日本大学)
11:20	3	ϕ -Tマップ上のsoot生成とsoot酸化の境界 冬頭孝之(豊田中央研究所)	11	流動と混合気分布改善による直噴エンジンのEGR限界向上 草壁亮(日立Astemo)	19	ピストン・ピストンリング緒元がオイル消費・PN排出に与える影響について 朝田匠(千葉大学)	27	炭化水素燃料の基礎燃焼特性に及ぼすアルコール燃料添加の影響に関する研究 桐谷知樹(大分大学)
11:45	4	OCAセタン価を用いた船用燃料油の着火性評価 廣田智也(岡山大学)	12	ガソリンエンジンにおける吸気管内旋回流がエンジン特性に及ぼす影響 乾匠一朗(九州大学)	20	ディーゼル機関の燃料によるオイルの希釈に関する研究 - ピストン各部からのオイルサンプリング手法と希釈油の性状について - 中小路遥人(東京都市大学)	28	多重衝突パルス噴流圧縮原理を用いたダブルピストンエンジンの研究: 噴流本数の影響 佐波賢(早稲田大学)
12:10	休憩 2		5		8		11	
	講演No	CI機関(2) 座長: 相澤 哲哉 (明治大学)	講演No	SI燃焼(2) 座長: 熊野 賢吾 (日立製作所)	講演No	水素エンジン 座長: 堀部 直人 (京都大学)	講演No	燃焼制御・機械学習 座長: 田辺 光昭 (日本大学)
13:30	5	二次元ピストンキャビティ内におけるディーゼル火炎/壁面の相互干渉と煤の発生に関する実験的研究 高山敦至(広島大学)	13	On the Laminar Flame Speed Correlations to Improve Prediction Accuracy of a Phenomenological Combustion Submodel in an Ultra-Lean Spark-Ignited Engine Ratnak Sok(Waseda University)	21	アルゴンクローズドサイクル水素エンジンの研究 (第7報 クローズド配管が吸排気および燃焼変動に与える影響) 富田 侑暉(東海大学)	29	機械学習によるSIエンジンの着火遅れ時間のばらつき解析 原田和樹(東京大学)
13:55	6	高温高圧場における蒸発噴霧計測によるディーゼル燃焼シミュレーションに関する研究 JunaediStefanus Julius(帝京大学)	14	急速圧縮膨張装置を用いた超希薄燃焼火花点火機関における筒内水噴射に関する研究 高瀬優佑(東京工業大学)	22	水素燃焼エンジンの水素供給による燃焼位相制御の検討 島田敦史(日立製作所)	30	機械学習を用いたHCCIエンジンの制御器の自動調整に関する研究 竹下明宏(東京大学)
14:20	7	噴孔オフセットノズルを用いたディーゼル燃焼改善効果の検証 佐藤進(東京工業大学)	15	イソオクタン・トルエン基準燃料を用いた発電用小型ガソリン機関の排気特性に関する研究 - 特に高添加アルコール異性体の影響 - 土井隆住(法政大学)	23	筒内直噴ニアゼロエミッション水素エンジンの高圧縮比化による熱効率向上の効果 吉間達郎(東京都市大学)	31	機械学習を用いた重み付けによる着火モデルの予測精度向上 西井俊貴(東京大学)
14:45	8	ノズル噴孔配置および燃焼室形状の最適化による噴霧間干渉の抑制とディーゼル燃焼の改善 森一磨(北海道大学)	16	LESによる筒内直接噴射式ガソリン機関の局所燃料濃度のサイクル変動評価 松岡正紘(日本自動車研究所)	24	筒内直噴ニアゼロエミッション水素エンジンの高圧縮比化に伴う筒内気柱振動発生特性 茂木優樹(東京都市大学)		
15:10	休憩							
15:30	フォーラム【会場: B室】							
	司会: 志賀 聖一(群馬大学)							
17:00	「水素ならびにアンモニア利用技術」							

第2日・12月8日(水)

開始時刻

A室

B室

C室

D室

9:30

基調講演 I 【会場: B室】 司会: 古畑 朋彦(群馬大学) 伊藤 康洋 氏(SUBARU) 「SUBARUの過去と未来」			
--	--	--	--

10:30

休憩	12	15	7	10
----	----	----	---	----

10:50

講演No	燃料噴霧(1) 座長: 冬頭 孝之 (豊田中央研究所)	講演No	燃料と燃焼 座長: 飯島 晃良 (日本大学)	講演No	潤滑・トライボロジー(2) 座長: 三原 雄司 (東京都市大学)	講演No	着火・燃焼(2) 座長: 齊藤 允教 (日本大学)
------	-----------------------------------	------	------------------------------	------	--	------	---------------------------------

11:15

32	3本型TAIZACインジェクタにより実現する噴射率形状がディーゼル機関性能に与える影響 吉宇田凌伍(明治大学)	39	アンモニア燃料を用いた火花点火機関における高圧縮比化の効果 原拓海(群馬大学)	46	ピストンパターンコーティングが潤滑状態と摩擦におよぼす影響 石間経章(群馬大学)	52	NO ₂ 添加の低温酸化・着火遅れに与える影響についての化学反応論的研究 第三報 葛晰遥(広島大学)
----	--	----	--	----	---	----	--

11:40

33	レーザ誘起蛍光法を用いた非蒸発ディーゼル噴霧の液相濃度分布解析 長村浩亮(同志社大学)	40	内燃機関のピストン圧縮によるサロゲートナフサの部分酸化改質 森大成(北海道大学)	47	低SAPS潤滑油の劣化に及ぼすディーゼル燃料中硫黄分の影響 清山博規(滋賀県立大学)	53	N ₂ /CO ₂ /O ₂ 希釈によるメタン予混合気の燃焼特性 王志遠(千葉大学)
----	--	----	---	----	---	----	--

11:40

34	位相ドップラ法を用いた直噴用多孔ノズル噴霧の粒径・流速計測 小丸琢馬(群馬大学)	41	炭酸ジメチルの詳細反応モデルおよび層流燃焼速度式の構築と筒内燃焼シミュレーション 光藤健太(日立製作所)			54	Visualization of DBD Plasma-Assisted Ignition Process under Elevated Pressure and Temperature in RCEM Saurabh Agrawal(Kyoto University)
----	---	----	---	--	--	----	--

12:05

休憩	3	16	17	19
----	---	----	----	----

13:20

講演No	CI機関(3) 座長: 佐藤 進 (東京工業大学)	講演No	ノッキング 座長: 北川 敏明 (九州大学)	講演No	ガスエンジン(1) 座長: 河崎 澄 (滋賀県立大学)	講演No	燃焼シミュレーション・モデリング 座長: 松岡 正敏 (日本自動車研究所)
------	---------------------------------	------	------------------------------	------	-----------------------------------	------	---

13:45

35	微小噴孔と超高圧噴射がディーゼル噴霧火炎の液相長さ、リフトオフ長さとする生成に及ぼす影響 ZHAI Chang(広島大学)	42	講演取り下げ	48	オゾン添加による天然ガスデュアルフューエル機関の高熱効率化およびメタンスリップ抑制 稲垣龍弥(北海道大学)	55	ディーゼル噴霧火炎の衝突過程における壁近傍の流動と熱移動のLES解析 澤田明秀(京都大学)
----	--	----	--------	----	--	----	--

14:10

36	オキシメチレンジメチルエーテル(OME)燃料を用いたディーゼルエンジンのエミッション・燃焼特性 小坂英雅(豊田中央研究所)	43	ガソリン燃料組成が水素添加による火花ノック抑制効果に及ぼす影響 永澤錬(北海道大学)	49	副室式天然ガスエンジンにおける不均一場の局所当量比計測 宮尾康平(岡山大学)	56	スキヤッターバンドを用いたエンジン諸元検討プロセスの構築 松田浩充(本田技研工業)
----	--	----	---	----	---	----	--

14:35

37	含酸素燃料によるディーゼル燃焼の高効率・低エミッション化 井ノ上和憲(北海道大学)	44	筒内全域可視化エンジンを用いた自着火挙動及びノッキング特性に関する研究 木村豪来(日本大学)	50	可視化定容容器を用いた副室式ガスエンジンの噴孔諸元がトーチ火炎と主室内燃焼に与える影響の研究 若杉拓也(九州大学)	57	ガスパーセル法を用いた天然ガス噴流挙動の数値解析 藤田友輝(岡山大学)
----	--	----	---	----	--	----	--

15:00

38	含酸素燃料のディーゼル噴霧火炎構造と後燃え低減機構 河辺隆夫(北海道大学)	45	筒内温度と混合気濃度の不均一性が自着火やノッキングに与える影響の調査 中村颯汰(日本大学)	51	An effect of equivalence ratio values on Performance, Emissions and Combustion on DTSI-EFI high-speed engine fueled with Hydrogen, CNG and Gasoline BALU JALINDAR SHINDE (Vellore Institute of Technology)	58	給油時における空気巻き込み現象のモデリング 佐藤尚樹(群馬大学)
----	--	----	--	----	--	----	-------------------------------------

15:20

休憩							
----	--	--	--	--	--	--	--

16:20

基調講演 II 【会場: B室】 司会: 荒木 幹也(群馬大学) 高橋 伸輔 氏(IHI原動機) 「ニイガタディーゼル(船用エンジン)の変遷と今後について」			
--	--	--	--

第3日・12月9日(木)

開始時刻	A室	B室	C室	D室
9:30	<p align="center">基調講演Ⅲ【会場：B室】 司会：内田 登(エージーイー) Robert Wagner, Ph.D.(Oak Ridge National Laboratory) 「The co-optimization of fuel and engine technologies on a path to decarbonization of the transportation sector」</p>			
10:30	休憩 20	18	13	23
	<p align="center">排気・燃焼生成物</p> <p>講演No</p> <p align="center">座長：稲葉 一輝 (日野自動車)</p>	<p align="center">ガスエンジン(2)</p> <p>講演No</p> <p align="center">座長：小橋 好充 (北海道大学)</p>	<p align="center">燃料噴霧(2)</p> <p>講演No</p> <p align="center">座長：林田 和宏 (北見工業大学)</p>	<p align="center">副室点火燃焼(1)</p> <p>講演No</p> <p align="center">座長：窪山 達也 (千葉大学)</p>
10:50	<p>59</p> <p>EGRデポジットのサチュレートメカニズムの検討</p> <p align="center">藤野拓実(茨城大学)</p>	<p>67</p> <p>軽油着火式二元燃料ガスエンジンにおけるPREMIER燃焼-エンドガス部着火火炎の広がり速度が与える影響-</p> <p align="center">石田剛士(岡山大学)</p>	<p>75</p> <p>急速圧縮膨張装置におけるエタノール噴霧の着火に至るまでの混合気形成過程の数値予測</p> <p align="center">角田光(崇城大学)</p>	<p>80</p> <p>可視化エンジンを用いた副室燃焼特性の研究</p> <p align="center">千葉貴明(日本大学)</p>
11:15	<p>60</p> <p>ディーゼルエンジンから排出されるすす粒子数予測に関する研究</p> <p align="center">岩井宏樹(帝京大学)</p>	<p>68</p> <p>軽油着火式二元燃料ガスエンジンにおけるPREMIER燃焼-圧縮性を考慮したエンドガス部における天然ガス着火の数値解析-</p> <p align="center">戸上稔基(岡山大学)</p>	<p>76</p> <p>表面粗さの異なる壁面上での燃料噴霧の衝突による液膜の形成</p> <p align="center">粕谷祐太郎(東京電機大学)</p>	<p>81</p> <p>ガソリンエンジン燃焼へのプレチャンバー技術適用に関する検討</p> <p align="center">大野諒平(マツダ)</p>
11:40	<p>61</p> <p>ディーゼルナノ粒子の排出挙動に及ぼすDPFの影響に関する研究</p> <p align="center">森一俊(帝京大学)</p>	<p>69</p> <p>バイオガス対応デュアルフューエル機関の燃焼改善に関する研究</p> <p align="center">本田祐介(ヤンマー)</p>	<p>77</p> <p>直噴ガソリン噴霧の壁面衝突による低温液膜形成過程の解析</p> <p align="center">松田大(同志社大学)</p>	<p>82</p> <p>可視化副室を用いた噴口径が副室ジェット形成に及ぼす影響の解明</p> <p align="center">石井映宇(茨城大学)</p>
12:05	<p>62</p> <p>隣接ディーゼル噴霧火炎間干渉がすす粒子性状に与える影響のTEM解析</p> <p align="center">佐藤紳士郎(明治大学)</p>	<p>70</p> <p>天然ガスディーゼルデュアルフューエル機関の量論比運転における低負荷限界に関する研究</p> <p align="center">新美貴仁(京都大学)</p>		
12:30	休憩 21	22	14	24
	<p align="center">後処理・CO2回収</p> <p>講演No</p> <p align="center">座長：森 一俊 (帝京大学)</p>	<p align="center">HCCI</p> <p>講演No</p> <p align="center">座長：柴田 元 (北海道大学)</p>	<p align="center">燃料噴霧(3)</p> <p>講演No</p> <p align="center">座長：小林 佳弘 (東京電機大学)</p>	<p align="center">副室点火燃焼(2)</p> <p>講演No</p> <p align="center">座長：大野 諒平 (マツダ)</p>
13:50	<p>63</p> <p>水蒸気を含む高温雰囲気中における尿素とその中間生成物分解挙動の実験的考察</p> <p align="center">太田舜(群馬大学)</p>	<p>71</p> <p>内部EGRを用いたHCCI燃焼に関する研究(第1報)</p> <p align="center">寺田将也(大阪産業大学)</p>	<p>78</p> <p>モーメント法による多噴孔ノズルの燃料噴射率計測</p> <p align="center">石川貴大(北見工業大学)</p>	<p>83</p> <p>副室式点火システムの点火・燃焼に及ぼす燃料性状の影響に関する研究</p> <p align="center">山下陸(大分大学)</p>
14:15	<p>64</p> <p>水がPd系三元触媒の浄化性能に与える影響</p> <p align="center">広瀬史弥(茨城大学)</p>	<p>72</p> <p>HCCI燃焼におけるパルスジェットがOHラジカルの噴出・生成挙動におよぼす影響</p> <p align="center">尾崎幸一(九州大学)</p>	<p>79</p> <p>低温条件下におけるディーゼル噴霧の燃料噴射特性</p> <p align="center">伊藤嘉浩(北見工業大学)</p>	<p>84</p> <p>燃料改質ガス添加が副室ガソリン機関の希薄燃焼特性に及ぼす影響</p> <p align="center">石浩雲(千葉大学)</p>
14:40	<p>65</p> <p>水熱劣化したCu-CHA触媒上におけるSCR反応の反応速度定数予測モデルの構築</p> <p align="center">松田大史(茨城大学)</p>	<p>73</p> <p>石油代替燃料を用いた低圧対向噴射による予混合圧縮着火燃焼の制御</p> <p align="center">孝田秀一(琉球大学)</p>		
15:05	<p>66</p> <p>ゼオライトを用いたエンジン用CO2分離・回収システムの研究</p> <p align="center">野内忠則(静岡理工科大学)</p>	<p>74</p> <p>火花点火アシストガソリン着火燃焼の燃焼形態解明</p> <p align="center">三宅良汰(金沢工業大学)</p>		
15:30				
15:40	閉会式			